

# 6月は環境月間

# 身近なことから知識を付ける エコな暮らしの提案

最近暑い日が多く、桜の開花が早くなりました。ゲリラ豪雨も多く感じます。

地球温暖化が主な原因です。CO<sub>2</sub>増加を止めないといけません。

気候が極端になってきています。

### 地球温暖化

太陽からの光は地球を温め、その後熱として宇宙へ逃げていきます。その熱が逃げすぎないよう適切に保つ役目が「温室効果ガス」で、そのおかげで暮らしやすい気温になっています。

しかし、増えすぎると熱がこもりやすくなり、どんどん地球が熱くなります。その現象が「地球温暖化」です。

### CO<sub>2</sub>の排出を抑えるには

温室効果ガスの成分の多くがCO<sub>2</sub>です。家庭の電気は、主に多くのCO<sub>2</sub>を発生させる「火力発電所」で生み出された電気を使っています。そのため、日常から節電をすることでCO<sub>2</sub>の排出を抑えることができます。

放置すると異常気象、熱中症、生態系破壊など、大変なことになります。

できることって何があるかな。

### 省エネ&創エネ

温室効果ガスを増やさないためには、電気やガソリンの使用を少なくする「省エネ」や、太陽光パネルやエネファームなどを設置して、環境に優しいエネルギーを創る「創エネ」が有効です。

身近な住宅から整えるのがおススメです。

市で補助金もあります。どんなものがあるか、ちょっと見てみましょう。

## 補助金でおトクに始めよう 環境と財布に優しい暮らし

家を断熱化することでエアコンの使用が減ったり、太陽光パネルを設置することで購入する電力の使用量を抑えたりすることができます。地球にも財布にも優しい、快適な生活をスタートしましょう。

☎712-5782総合環境課

本市では、省エネ・創エネに向けたさまざまな補助金があります。補助金の詳細な条件などは右記2次元コードでご確認ください。

☎①~⑤ ☎712-5782総合環境課、☎⑥712-6327 街づくり整備課

### ①太陽光パネル 住宅用太陽光発電設備

電気代など:約5.3万円/年  
補助金:上限22.5万円(1kWあたり5万円)

### ②エネファーム(家庭用燃料電池)

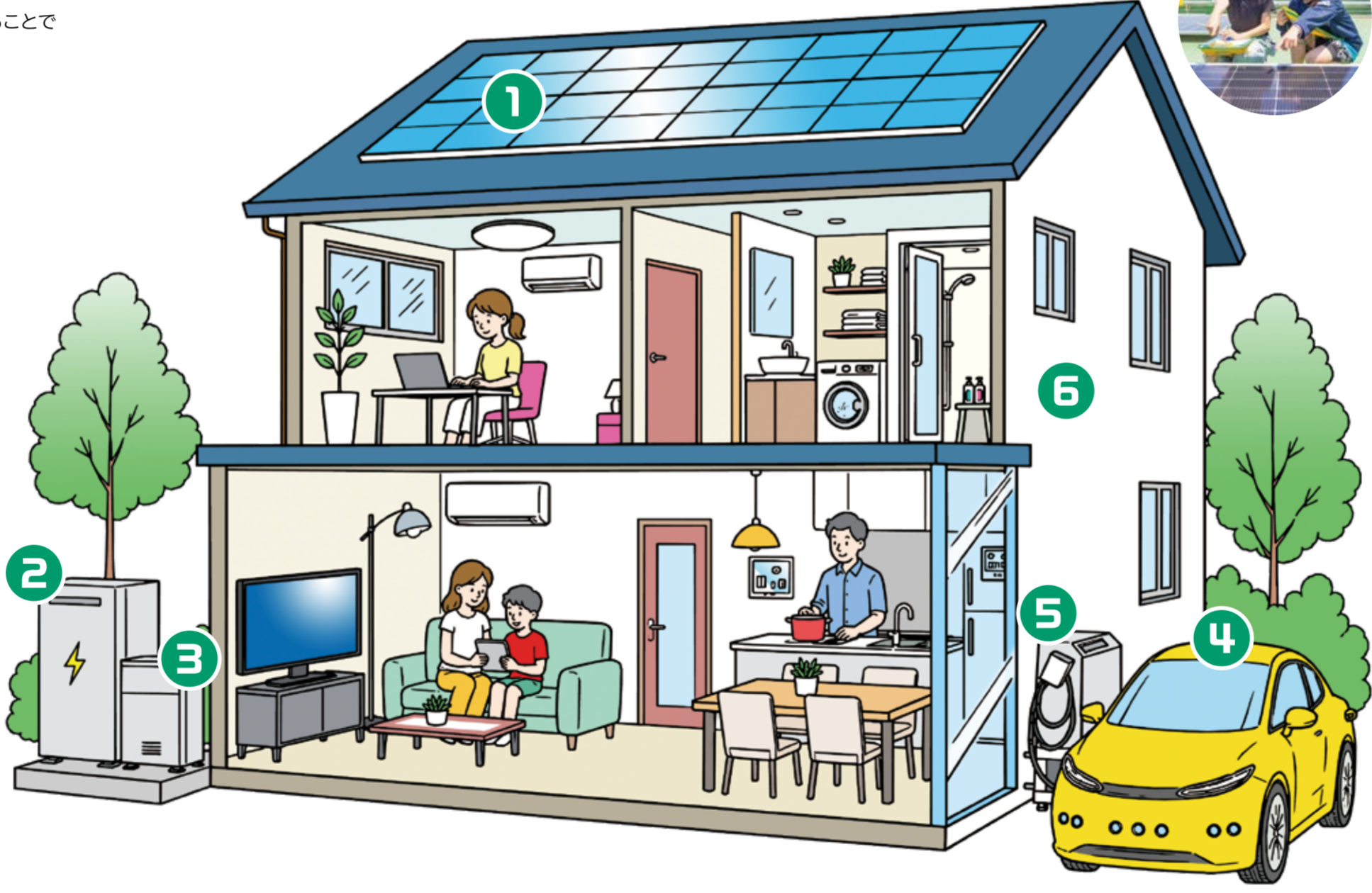
都市ガスやLPガスから取り出した水素と空気中の酸素から電気をつくり、発電の際に発生する熱を給湯に利用できます。

電気代など:約3.5万円/年  
補助金:上限10万円

### ③定置用リチウムイオン蓄電システム

太陽光発電の余剰電力を蓄え、夜間に使用することで電気代を節約できます。また、蓄えた電気は停電時にも使えます。

補助金:上限7万円



### ④電気自動車

補助金: 上限5万円(太陽光発電設備がある方=上限15万円、太陽光発電設備とV2H充電設備がある方=上限20万円)

### ④プラグインハイブリッド自動車

日常の身近な場所への移動では電気を使うため、ガソリン代を節約できます。

補助金: 太陽光発電設備がある方=上限10万円  
太陽光発電設備とV2H充電設備がある方=上限15万円

### ⑤V2H(Vehicle to Home)充電設備

電気自動車などと自宅の間で電気を送り合える設備です。電気自動車などを移動ができる蓄電池として活用できます。

補助金: 上限5万円(太陽光発電設備がある方=上限30万円)

### ⑥窓・ドア/壁・床・天井の断熱化

住宅の断熱性能が向上し、夏は涼しく冬は暖かい環境になります。また、冷暖房の効きが良くなり光熱費削減やヒートショックの予防、騒音防止になります。

電気代など:約4.3万円/年  
補助金: 壁・床・天井=上限30万円  
窓=上限20万円、ドア=上限10万円

条件: ①市内に所有し居住している住宅  
②契約と工事の前に要申込  
③市内業者の工事が対象

### 「省エネラベル」のある住まいを選ぼう

国では、住まいの省エネ・断熱性能を一目で確認できるラベルの表示を進めています。新居を選ぶ際は広告や物件サイトでラベルをチェックして、家計と環境に優しい住まいを選びましょう。

☎712-8614企画調整課

▲新築住宅の性能が分かります ▲既存住宅の省エネ設備などの有無が分かります

出典:建築物省エネ法に基づく建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度ガイドライン(第2版 改定)

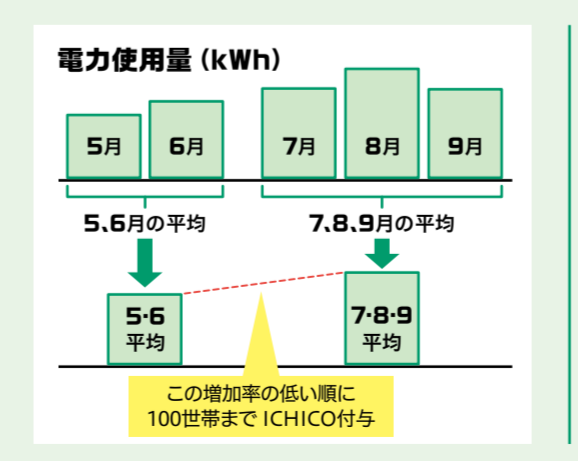
### 電力使用量削減キャンペーン

申し込みされた世帯ごとの、電力使用量の「令和8年5・6月の1か月平均」に対する「令和8年7・8・9月の1か月平均」の増加率の低い順に、100世帯まで5,000 ICHICOポイントを付与します。

暑い時は我慢をせずエアコンを利用しながら、節電にチャレンジしてみませんか。

☎712-5781総合環境課

▲詳細はこちら



### 12月は地球温暖化防止月間 いちかわ環境フェア2026

例年、楽しみながら環境への関心を深められる体験ブースやエコ実験などを行っています。今年度は新たに、ステージイベントとカーボンニュートラルに関するブースも出展予定です。

☎12月5日(土)午前10時~午後3時30分、荒天時は規模を縮小して開催

☎ニッケコルトンプラザ(鬼高1-1-1)

☎712-5782総合環境課

▶昨年度のエコ実験の様子

知識を付けると環境に優しい取り組みだけじゃなく、お財布にも優しい生活ができます。

できることから取り組んでいきましょう。